

## (オ) 肺炎

肺炎による死亡数は5,174人で、死亡総数の6.0%を占めている。

年齢階級別にみると、80～89歳が2,396人で最も多く、次いで90歳以上が1,723人、70～79歳が804人の順となっている。

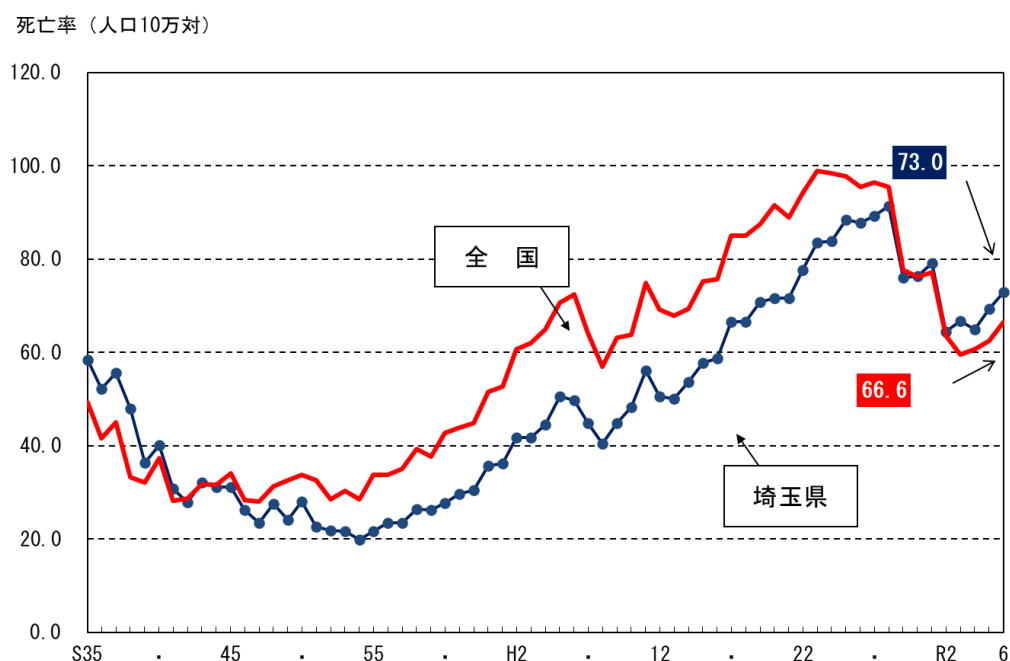
また、各年齢階級の死亡総数に占める割合は、90歳以上が7.8%で最も多く、次いで80～89歳が7.0%、70～79歳が4.3%の順となっている。（表－13）

死亡率（人口10万対）は総じて上昇傾向にあったが、平成29年1月適用の死因分類による原死因選択ルールの特異化による影響から、平成29年に大幅に低下している。令和6年は前年より3.6ポイント上昇し73.0となった。全国は前年より4.1ポイント上昇し66.6となった。（図－11）

表－13 肺炎による死亡数及び割合（年齢階級別）

	総数	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不詳
死亡総数	86 383	216	280	413	1 164	3 453	6 066	18 655	34 182	21 954	－
肺炎による死亡数	5 174	2	4	6	13	66	160	804	2 396	1 723	－
（各年齢階級別割合）	100.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.3%	1.3%	3.1%	15.5%	46.3%	33.3%	－
死亡総数に占める割合	6.0%	0.9%	1.4%	1.5%	1.1%	1.9%	2.6%	4.3%	7.0%	7.8%	－

図－11 肺炎による死亡率の年次推移（埼玉県・全国）



## (カ) 不慮の事故

不慮の事故による死亡数は1,918人で、死亡総数の2.2%を占めている。前年より37人増加した。

年齢階級別にみると、80～89歳が784人で最も多く、次いで90歳以上が419人、70～79歳が370人の順となっている。（表－15）

死亡率（人口10万対）は前年より0.7ポイント上昇し27.1であった。

不慮の事故のうち交通事故による死亡数は減少傾向にあり、令和6年の死亡数は164人で、前年より33人減少した。死亡率（人口10万対）は前年から0.5ポイント低下し2.3であった。

なお全国では、不慮の事故が前年より1.3ポイント上昇し38.0、交通事故が前年と同率の2.9であった。（表－16）

表－15 不慮の事故、交通事故による死亡数及び割合（年齢階級別）

	総数	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不詳
死亡総数	86 383	216	280	413	1 164	3 453	6 066	18 655	34 182	21 954	－
不慮の事故による死亡数	1 918	21	28	21	51	94	130	370	784	419	－
（各年齢階級別割合）	100.0%	1.1%	1.5%	1.1%	2.7%	4.9%	6.8%	19.3%	40.9%	21.8%	－
死亡総数に占める割合	2.2%	9.7%	10.0%	5.1%	4.4%	2.7%	2.1%	2.0%	2.3%	1.9%	－
不慮の事故のうち交通事故による死亡数	164	12	11	7	17	21	21	32	36	7	－
（各年齢階級別割合）	100.0%	7.3%	6.7%	4.3%	10.4%	12.8%	12.8%	19.5%	22.0%	4.3%	－
不慮の事故に占める交通事故の割合	8.6%	57.1%	39.3%	33.3%	33.3%	22.3%	16.2%	8.6%	4.6%	1.7%	－

表－16 不慮の事故、交通事故による死亡数の年次推移

	不慮の事故				交通事故					
	埼玉県		全 国		埼玉県			全 国		
	数	率(人口10万対)	数	率(人口10万対)	数	率(人口10万対)	不慮の事故に占める割合	数	率(人口10万対)	不慮の事故に占める割合
S 35	970	39.9	38 964	41.7	468	19.3	48.2	13 429	14.4	34.5
40	1 207	40.0	40 188	40.9	671	22.3	55.6	16 257	16.5	40.5
45	1 599	41.4	43 802	42.5	983	25.5	61.5	21 535	20.9	49.2
50	1 201	25.0	33 710	30.3	628	13.1	52.3	14 206	12.8	42.1
55	1 018	18.8	29 217	25.1	488	9.0	47.9	11 752	10.1	40.2
60	1 085	18.5	29 597	24.6	587	10.0	54.1	12 660	10.5	42.8
H 2	1 262	19.8	32 122	26.2	703	11.0	55.7	14 631	11.9	45.5
7	1 575	23.5	45 323	36.5	683	10.2	43.4	15 147	12.2	33.4
12	1 405	20.4	39 484	31.4	541	7.9	38.5	12 857	10.2	32.6
17	1 577	22.6	39 863	31.6	472	6.8	29.9	10 028	7.9	25.2
22	1 635	23.0	40 732	32.2	300	4.2	18.3	7 222	5.7	17.7
27	1 406	19.6	38 310	30.6	252	3.5	17.9	5 646	4.5	14.7
2	1 528	21.3	38 133	30.9	167	2.3	10.9	3 718	3.0	9.8
3	1 560	21.8	38 355	31.2	177	2.5	11.3	3 536	2.9	9.2
4	1 874	26.3	43 420	35.6	166	2.3	8.9	3 541	2.9	8.2
5	1 881	26.4	44 440	36.7	197	2.8	10.5	3 573	2.9	8.0
6	1 918	27.1	45 743	38.0	164	2.3	8.6	3 511	2.9	7.7

注：昭和35年から平成2年は「自動車事故」の数、平成7年以降は「交通事故」の数である。

# (キ) 自 殺

自殺による死亡数は1,194人で、前年より100人減少している。死亡率は人口10万人に対し16.9で、前年より1.3ポイント低下した。（表－17）

表－17 自殺による死亡数及び死亡率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	27	2	5	6
数	埼玉県	413	375	480	723	787	909	885	1 043	1 414	1 559	1 642	1 287	1 159	1 294	1 194
	全 国	20 143	14 444	15 728	19 975	20 542	23 383	20 088	21 420	30 251	30 553	29 554	23 152	20 243	21 037	19 608
率	埼玉県	17.0	12.4	12.4	15.0	14.6	15.5	13.9	15.6	20.6	22.4	23.1	18.0	16.2	18.2	16.9
	全 国	21.6	14.7	15.3	18.0	17.7	19.4	16.4	17.2	24.1	24.2	23.4	18.5	16.4	17.4	16.3

注：率は人口10万対である。

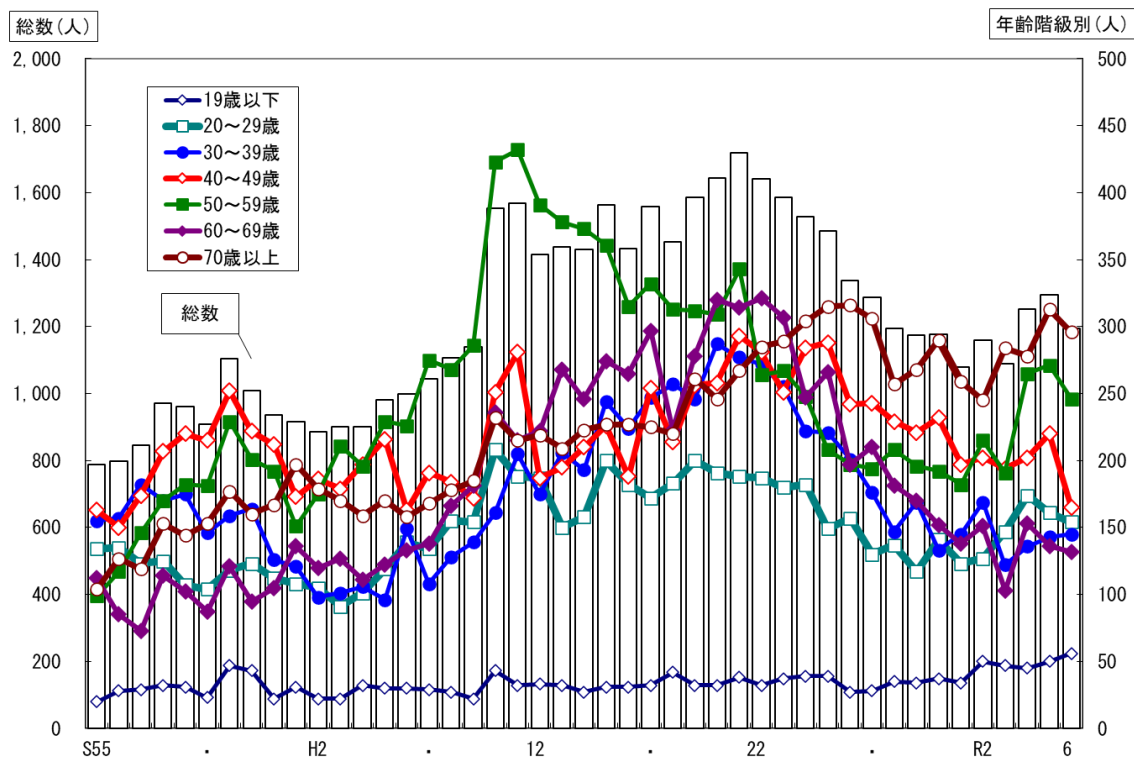
表－18 自殺による死亡数及び割合の年次推移（年齢階級別）

		総数	19歳 以下	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
		人	人	人	人	人	人	人	人
S	35	413	47	143	45	37	44	47	50
	40	375	32	88	65	36	37	59	58
	45	480	28	117	81	53	57	62	82
	50	723	32	158	128	119	60	104	122
	55	787	20	134	155	163	99	112	104
	60	909	23	104	146	215	181	87	153
H	2	885	22	105	98	186	175	120	179
	7	1 043	29	134	108	191	275	138	168
	12	1 414	33	187	175	187	391	222	219
	17	1 559	32	172	247	254	332	297	225
	22	1 642	32	187	272	281	264	321	285
	27	1 287	28	130	176	243	194	210	306
	28	1 194	35	137	147	229	208	181	257
	29	1 175	34	117	169	221	196	170	268
	2	1 159	50	127	169	202	215	151	245
	4	1 253	45	174	136	202	265	153	278
	5	1 294	50	161	143	220	271	136	313
	6	1 194	56	154	145	165	246	132	296
		%	%	%	%	%	%	%	%
S	35	100.0	11.4	34.6	10.9	9.0	10.7	11.4	12.1
	40	100.0	8.5	23.5	17.3	9.6	9.9	15.7	15.5
	45	100.0	5.8	24.4	16.9	11.0	11.9	12.9	17.1
	50	100.0	4.4	21.9	17.7	16.5	8.3	14.4	16.9
	55	100.0	2.5	17.0	19.7	20.7	12.6	14.2	13.2
	60	100.0	2.5	11.4	16.1	23.7	19.9	9.6	16.8
H	2	100.0	2.5	11.9	11.1	21.0	19.8	13.6	20.2
	7	100.0	2.8	12.8	10.4	18.3	26.4	13.2	16.1
	12	100.0	2.3	13.2	12.4	13.2	27.7	15.7	15.5
	22	100.0	1.9	11.4	16.6	17.1	16.1	19.5	17.4
	27	100.0	2.2	10.1	13.7	18.9	15.1	16.3	23.8
	28	100.0	2.9	11.5	12.3	19.2	17.4	15.2	21.5
	29	100.0	2.9	10.0	14.4	18.8	16.7	14.5	22.8
	2	100.0	4.3	11.0	14.6	17.4	18.6	13.0	21.1
	4	100.0	3.6	13.9	10.9	16.1	21.1	12.2	22.2
	5	100.0	3.9	12.4	11.1	17.0	20.9	10.5	24.2
	6	100.0	4.7	12.9	12.1	13.8	20.6	11.1	24.8

注：70歳以上には年齢不詳を含む。

令和6年の死亡数を年齢階級別にみると、19歳以下、30～39歳を除き減少した。（表－18、図－13）

図－13 自殺による死亡数の年次推移（年齢階級別）（埼玉県）



## (ク) 妊産婦死亡

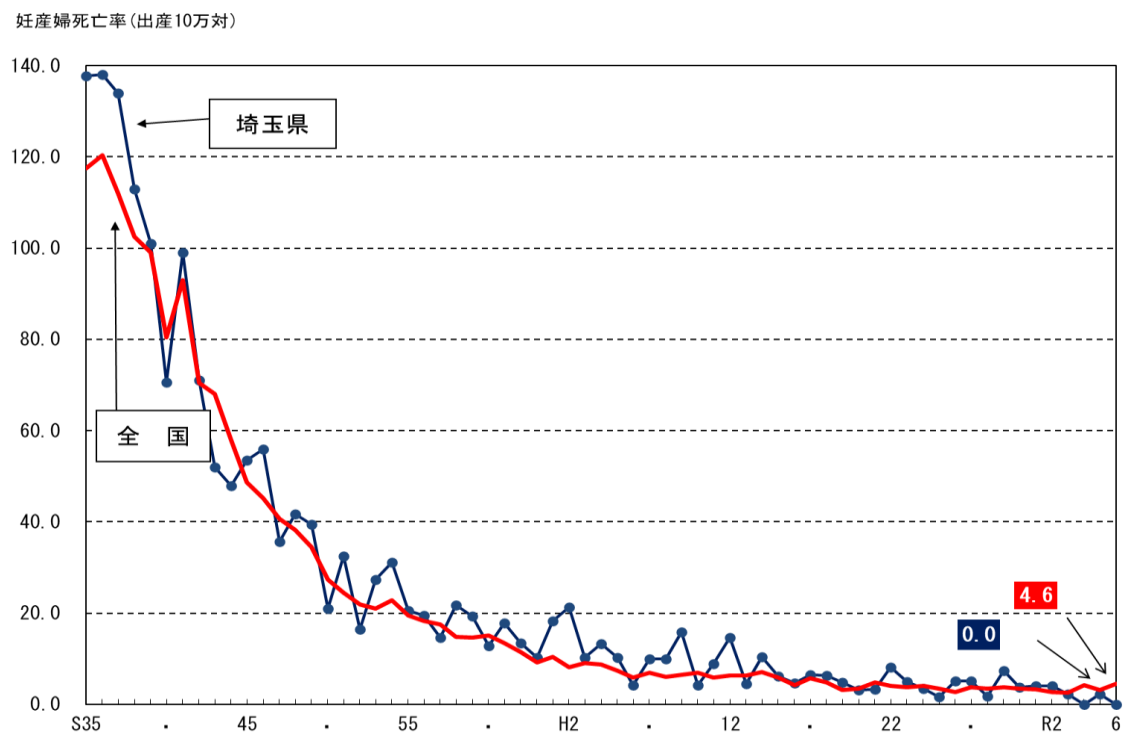
妊産婦死亡数は0人で、前年より1人減少した。全国の妊産婦死亡数は32人で前年より9人増、妊産婦死亡率（出産（出生＋死産）10万対）は前年より1.5ポイント上昇し4.6である。（表－19、図－14）

表－19 妊産婦死亡数及び死亡率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	27	R2	5	6
数	埼玉県	65	50	51	21	16	9	14	7	10	4	5	3	2	1	－
	全 国	2 097	1 597	1 008	546	323	226	105	85	78	62	45	39	23	23	32
率	埼玉県	137.7	70.6	53.5	21.0	20.5	12.9	21.3	10.0	14.6	6.5	8.2	5.2	4.1	2.3	－
	全 国	117.5	80.4	48.7	27.3	19.5	15.1	8.2	6.9	6.3	5.7	4.1	3.8	2.7	3.1	4.6

注：率は出産（出生＋死産）10万対である。

図－14 妊産婦死亡率の年次推移（埼玉県・全国）



## エ 市町村別にみた死亡率

死亡率（人口千対）を市町村別にみると、低率順では、和光市（7.7）、戸田市（7.9）、朝霞市（8.9）の順である。

また、高率順では、美里町（23.4）、ときがわ町（23.3）、皆野町（22.2）の順である。（表－20、図－15）

表－20 市町村別にみた死亡率（低率順）

順位	市町村	死亡率	順位	市町村	死亡率	順位	市町村	死亡率
1	和光市	7.7	22	白岡市	11.8	43	川島町	14.9
2	戸田市	7.9	23	三芳町	11.9	44	毛呂山町	15.2
3	朝霞市	8.9	24	上尾市	12.1	45	嵐山町	15.3
4	吉川市	9.9	25	東松山市	12.1	46	行田市	15.6
5	八潮市	10.0	26	蓮田市	12.2	47	杉戸町	15.7
6	さいたま市	10.1	27	入間市	12.3	48	上里町	15.8
7	蕨市	10.3	28	坂戸市	12.4	49	幸手市	15.9
8	伊奈町	10.4	29	久喜市	12.8	50	寄居町	16.3
9	草加市	10.4	30	加須市	12.9	51	鳩山町	16.5
10	滑川町	10.5	31	宮代町	13.1	52	越生町	16.8
11	富士見市	10.6	32	飯能市	13.1	53	横瀬町	17.1
12	志木市	10.9	33	桶川市	13.3	54	秩父市	17.4
13	越谷市	11.0	34	春日部市	13.7	55	吉見町	17.7
14	川口市	11.0	35	熊谷市	14.0	56	小鹿野町	18.7
15	新座市	11.4	36	松伏町	14.0	57	小川町	19.0
16	所沢市	11.4	37	日高市	14.0	58	東秩父村	19.7
17	ふじみ野市	11.5	38	本庄市	14.1	59	神川町	19.7
18	鶴ヶ島市	11.5	39	狭山市	14.3	60	長瀬町	20.6
19	鴻巣市	11.7	40	北本市	14.4	61	皆野町	22.2
20	三郷市	11.7	41	深谷市	14.4	62	ときがわ町	23.3
21	川越市	11.8	42	羽生市	14.5	63	美里町	23.4

注1：率は人口千対である。

注2：順位の算出には、小数点第2位以下を考慮している。

図-15 死亡率(人口千対) —市町村別状況—

